

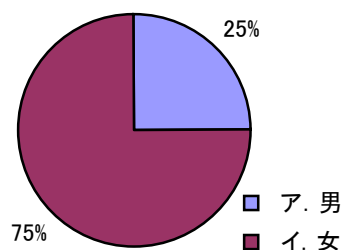
平成21年度  
静岡大学生涯学習教育研究センター公開シンポジウム  
学習ネットワークと生涯学習⑫ アンケート結果

静岡大学生涯学習教育研究センター

開催日時:平成22年1月19日(火) 14:25~15:55  
開催場所:静岡大学大谷キャンパス共通教育A棟 301教室  
回答数:40

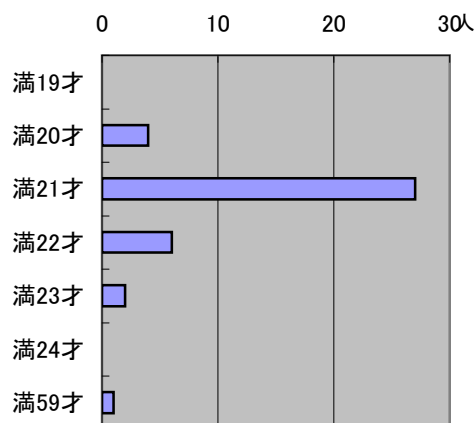
1】性別をお答え下さい。

ア. 男	10
イ. 女	30



2】あなたは現在何才ですか。

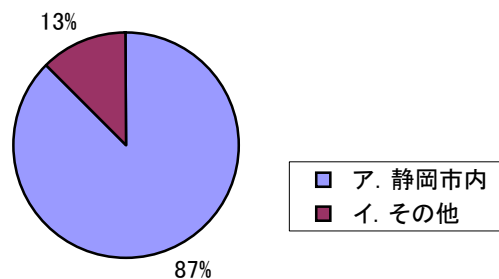
満19才	0
満20才	4
満21才	27
満22才	6
満23才	2
満24才	0
満59才	1



3】どちらからお出でになりましたか。

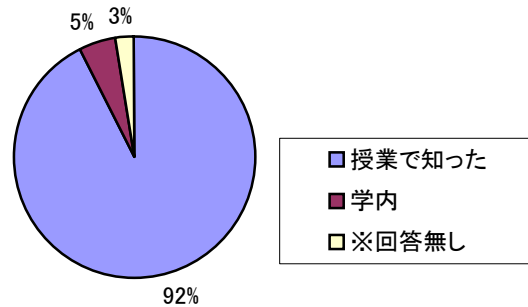
ア. 静岡市内	35
イ. その他	5

イ. その他[]の内容  
藤枝市・・・2  
磐田市・・・1  
富士宮市・・・1  
無記入・・・1



4) あなたは、このシンポジウムのことをどこでお知りになりましたか。

授業で知った	37
学内	2
※回答無し	1



5) 今回の公開シンポジウムの感想をお聞かせください。

- ・設備が整っていて、画面が見やすかったです。
- ①ストリートチルドレン支援についてですが、中学生から広がっていったことに驚きました。どのようなネットワークの中で拡大していったのかが気になりました。
- ②学習ネットワークと生涯学習について、双方向性があることが大切であるという言葉が印象的であったし、共感できました。また、人と人とのつながりも大切ですが、子どもが興味を持てるかどうかということも大事だと思いました。
- ③メディアを介したコミュニケーションにおける・・・については、人間は他者と自分との関係の中で生きているということから、出てきたメディアによって任意にコントロールするという考え方がおもしろいと思いました。また、その実験結果が明らかでおもしろかったです。
- ・プリンのお話はおもしろかった。
- ・3者とも研究内容が違って面白かったです。もう少し長く聞きたいと思う内容もありました。
- ・1人目、田中さんのストリートチルドレンの話が衝撃的で、心揺さぶられる内容でした。世界からの食糧援助総量が1,000万tに対して、日本の食べ残しの量が2,100万tもあるという事を知り、日本人は平和に溺れていて周りが見えていないのだなと、つくづく思い知らされました。それを知っただけでも我々にできる事はあると思いました。
- ・なかなか考えさせられる内容でした。今後の自分自身について再考する機会にしたいと思います。
- ・もう少し一人一人の講師の方の持ち時間を長くしても良いと感じた。(一コマではなく、別の時に設定してもよいのでは。)
- ・授業でメディア教育について学んできた上での参加であった。「情報」は今となっては大きすぎ、取捨選択が非常に大切であると改めて感じた。
- ・3人の先生方からそれぞれ違う内容のお話を聞きましたが、どれも興味深く聞くことができ、よいものとなりました。
- ・3名とも様々な角度からのお話だった。
- ・専門用語も少なめに、わかりやすく進めて下さったので、理解することができました。つながりというものは純粋なものでは広がりにくい、という事項が興味深かったです。
- ・少し難しい内容もありましたが、大体の概要は理解できました。勉強になることもありました。
- ・3人の方の報告を聞いて、ストリートチルドレン支援・デジタルコンテンツ・メディアによるコミュニケーションという、分野の全然違う話なので、聞いていておもしろかったです。自分は理学部ということで、このようなシンポジウムはあまり参加する機会がなかったので、とても新鮮でした。
- ・学習に用いるネットワーク環境を整えることでどのようなメリットがあるのか、もっとくわしくお聞きしたかったです。また学習環境でのコミュニケーションの重要さは、実験結果などを提示して分りやすかったです。
- ・新たな教育や、研究実験が聞けて興味深かった。今まで持っていた生涯学習の堅苦しいイメージと違っておもしろかった。
- ・最初は3つのプレゼンテーションがてんでバラバラの内容だったので、どのようなディスカッションをされるのだろうと思ったのですが、「人と人のコミュニケーションの在り方」という一つのテーマにまとめあがっていったのが見事でした。

- ・社会的関係の継承を利用したインタラクションの事例が、身近な事に置き換えられて、なるほどと思いました。とても興味を引かれました。また、世界の現状を全く知らないに等しいんだなということに気がきました。でも情報が溢れていて、どの情報を見取ったらいいか分らなくなっている・・「知る事」が難しいと思いました。
- ・体験に基づいたお話を聞くことができ、自分の視野を広く持っていきたいと思いました。日本に暮らしていると実感することはできないことが、世界全体に目を向けると感じ取ることができるのだと思いました。また、学習意欲と環境の関係性の話はとても興味深い内容でした。
- ・生涯学習の枠はすごく広いと思った。
- ・普段自分が受けている大学の講義とは全く違うジャンルのお話が聞けて、面白かったです。知ることができて良かったことが沢山ありました。来て良かったです。
- ・“情報に溺れる”という話を聞いて、「確かにそうだ」と感じたことと、自分は情報を受けることしかしていないような気がしました。3つのお話とも、とてもおもしろかったです。
- ・①e-learningで行われている授業を受けてみたいと思った。
- ・②世界中のストリートチルドレンの状況を全く知らなかった。70億人の人口の中で、1億人以上ものストリートチルドレンがいるということがショックだった。
- ・各部門の説明時間が短かったので、もう少し時間が欲しかった。
- ・シンポジウム全体の主旨がよくわからなかったですが、それぞれのパネリストの方の話はおもしろかったです。今までに聞いたことのない話が聞けて良かったです。
- ・今回の3つの事例は、内容はそれぞれ違ったがどれもおもしろいものだった。3番目の発表は、自身の体験を織り交ぜながら説明されていたので、とてもわかりやすかった。
- ・竹内先生のお話がとても楽しかったです。プリンの実験で、依頼者の態度でプリンの出来があまりにも違ったので驚きました。この実験から、人から尊敬される人の影響力はすごいものだと感じました。
- ・シンポジウムとはこういったものなのか、ということが分った。
- ・3人の先生方のお話、全て魅力的でした。自分の当たり前が相手の当たり前じゃない、という経験からのコミュニケーションの難しさ、情報が溢れる社会の中だからこそその「目と目」のコミュニケーションの大切さなど、具体例から学ぶことが多くありました。周辺情報は“つなぐ役割”としてのかかわり方にとっても興味がわきました。
- ・自分の知らない国の子どもたちのお話は、とても為になりました。
- ・竹内准教授の講義がとても面白かった。人間は意外と単純なことでやる気が変わると思った。
- ・①学習意欲は環境に左右される、という実験が楽しかった。
- ・②それぞれのテーマに与えられた時間が少なく、もう少し奥まで勉強したかった。
- ・ネットワークというと、パソコンやインターネットなどのデジタルなものを思い浮かべてしまうけれど、人と人とのつながりや関係もネットワークだと思いました。インターネットなどデジタルなネットワークを通じて、日本国内のみならず、世界の人々と心のネットワークをつなげていけたらと思いました。
- ・竹内先生のプリンの実験はとてもおもしろいと思ったし、興味が持てました。質問にもあったとおり調理者の技量や、説明を聞きながら作業をするのが得意か不得意かという問題はもちろん、調理するもの(今回の場合はプリン)によっても結果が違ってくるのではないかと感じました。(野菜炒めだと簡単すぎますし・・・)
- ・よかったです。『知識と善意のせめぎ合い』というような印象を持ちました。コミュニケーションがいかに大切であるか、を思いました。
- ・学習ネットワークと聞いて、今回のシンポジウムは難しい内容だと思っていましたが、そそられる内容ばかりで聞きやすかったです。
- ・とても良かったです。
- ・ストリートチルドレンなど世界の子どものことは、知らないことばかりで驚きました。何か自分にもできることを見つけたいと感じました。
- ・ストリートチルドレンの実態を聞いて驚きました。自分のいる環境と、彼らがいる環境の差異の大きさがこんなにも大きいのかと思いました。
- ・興味深い話を聞けて良かった。特に田中さんの話は、今自分が専攻している分野に深く関わっている、面白かった。

6) 今回のシンポジウムのような催しがまたあるとしたら、どのような内容がよいでしょうか。ご意見をお聞かせください。

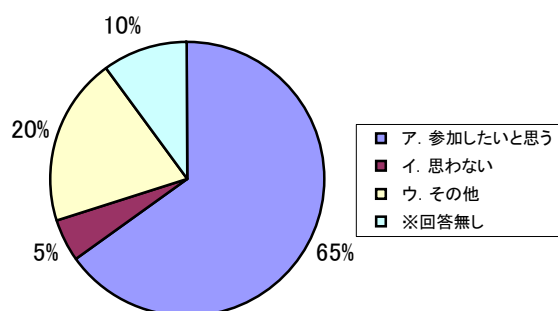
- ・人と人とのつながりが感じられるものが良いと思います。今回のプレゼンテーションを聞いていて、その部分が良いなあと感じたからです。
- ・1人ずつの持ち時間の短さを発表者が気にしていたように思いましたので、「2人にする」とか、「時間を延ばす」などすると良いかもしれません。
- ・もっと関連のある内容のもので、双方をリンクさせてまとまりのある内容を2つぐらいがいいなと思いました。時間も短いので、もう少しじっくりと1人ずつのお話が聞きたいので、この時間に3人はごちゃごちゃしすぎかなと・・・
- ・関連は多少なくてはいけないが、それでも様々な分野で活躍している方々をお招きするのが良いのでは？
- ・教育学部なので、教育関連の内容がよいです。
- ・DSの韓国語ツールの話のようなとても身近なことや、自分の周りの社会で、あると感じられるものだと聞きやすいので、そのような内容。
- ・私は教育学部の学生なので、今後情報学と関わる機会があるとするならば、恐らく教師として生徒に授業を展開していく場面だと思うのですが、プレゼンターの方が授業などで使用した学習ネットワークの良さをもっとお話して欲しいです。参考にさせていただきたいと思います。
- ・博物館をからめたような話があったらいいな、と思いました。
- ・世界的なネットワークについてももう少し詳しく聞きたいです。
- ・現代の子どもたちの「情報」への考え方・かかわり方、それに対する親・先生の考え方・かかわり方について、現状とこれから。
- ・コミュニケーションと学習のお話に興味を持ったので、また機会があれば詳しく聞きたいです。
- ・若い方のパネリストの話が聞きたい。
- ・今回のように、学ぶきっかけとなる具体例が聞けたらいいなと思います。
- ・何かしらの実験の結果を発表してほしい。
- ・もう少し時間が多くあれば良いのではないのでしょうか？ 慌ただしい感じでした。
- ・音楽文化、経済、格差。

7) 今回のような機会があったら、また参加したいと思いますか。

ア. 参加したいと思う	26
イ. 思わない	2
ウ. その他	8
※回答無し	4

ウ. その他[]の内容

- ・内容が重要…1
- ・内容による…3
- ・興味があれば…3
- ・授業の一環として参加できる場合はしたい…1



8) その他、ご意見・ご希望がありましたらお聞かせください。

- ・最初は正直、授業の一環として「出なくてはならない」という感覚でいましたが、話を聞いてみるととても面白くて、自分が知らない事や驚かされる事が多く聞いて良かったです。もっと多くの人が参加しても良いのではないかと思います。
- ・様々な分野で活躍している方々の話を聞けるのは、非常に興味深いものでした。
- ・もう少し一人一人の先生のお話をじっくり聞きたかったです。
- ・皆様おっしゃっていたが、1時間に3名は厳しいのでは？
- ・時間をもっと取れるとよいです。1人15分ではなかなか話し切ることができないと思うので、残念でした。
- ・各部門とも生涯学習につながっていくテーマであると思われる。
- ・参加できて良かったです。ありがとうございました。
- ・貴重なお話もたくさんあり、とても為になりました。ありがとうございました。